

各委員からの提出意見への対応について

指摘箇所(章、頁等)	委員からの意見	意見への対応案
I-7 支援を必要とする生徒の状況 P4	項目5行目「このような生徒」を削除し、前半からの接続を「増加しており、さらなる支援の充実～」と修正されたい。	指摘のとおり修正。
I-8 通学区域(学区) P4	くくり募集を実施している学校もあることから、その点についての脚注を追加されたい。	指摘を受け、付属資料 P115 (6) 普通科における学区外志願者の状況の注に記載を追加。
I-10 今後の生徒数及び学級数の減の見通し P5	項目10～11行目「減が必要となるものと」を「減が見込まれる」に修正されたい。	指摘のとおり修正。
Ⅲ 参考 P15	第3章 1(2) 教育機会の「保証」を「保障」に修正されたい。	現在の基本的方向の引用部分である。 (P15 第1章 2(2) 高校教育の質と機会の保証も同様。)
Ⅲ-2 復興に向けた人材育成 P17	P17 9行目「人材」を「人財」に修正されたい。	「いわての復興教育」の引用部分である。
Ⅲ-3 義務教育との連携及びキャリア教育充実に向けた取組 P18	P18 7行目「人材」を「人財」に修正されたい。	指摘を受け、前後の繋がりも検討し、周辺部分も含めて削除。
Ⅲ-4 特別な支援が必要な生徒への対応 P18	項目4行目「あつては」を「あつても」に修正されたい。	指摘のとおり修正。
Ⅲ-5 1学級の定員 P19	P19 5行目「細やかな」は多様な読みがある(こまやか、ほそやか、ささやか)ため「細かな」(こまかな)に修正されたい。 (P19 項目6 17行目も同様)	「きめ細やかな」は「きめこまやかな」の読みが一般的であり、修正せず。
Ⅲ-6 望ましい学校規模 P19～20	1学年4～6学級を望ましい学校規模とするものの、小規模校も認めるという趣旨を明確に記載する必要があると考える。このため項目14行目以下を「～現状に鑑み、小規模校の実績、課題等も踏まえつつ、教育の機会均等の保障の観点から、地域の実情に応じた小規模校の必要性について十分に配慮する必要がある。」と修正されたい。	指摘の内容の場合、前後の記述の重複等もあることから、「～現状を踏まえ、小規模校の必要性について十分～」と修正。
Ⅲ-7 小規模校への対応 P20	市町村に対する金銭的、財政面からの支援を求めるような記述は問題があり、項目11行目の「人口減少社会への対応の観点からも」の部分は、「特色ある小規模校の運営の観点からも」に修正されたい。	指摘のとおり修正。

指摘箇所(章、頁等)	委員からの意見	意見への対応案
Ⅲ-9 統合した場合の通学に対する支援に向けた方策 P21	統合にあたって通学の便を考慮する旨前段で記述されているが、3段落以降の文章では、統合ありきで、その後通学手段の確保を検討するような誤解が生じる。このため、項目6行目の「再編統合に伴って通学が困難となる場合には」の部分を「再編統合を行う場合において、再編統合に伴って通学が困難となる場合には」に修正されたい。	指摘の内容の場合、同様の表現が繰り返されることから、「再編統合を行う場合で、かつ、通学が困難となる場合には」と修正。
Ⅲ-10 地域や産業界との連携 P21	地域活動の重要性について、項目8行目「地域の伝統文化を理解し」との表現になっているが、「ふるさとを守る」といったスタンスとのつながりが薄い。この部分は「地域の一員としての誇りを感じ」等の方が適切ではないか。	地域理解を深めることも必要と考えられることから、「地域の伝統文化を理解し」の後に指摘の趣旨を踏まえ「地域への愛着を感じ」を追加。
Ⅲ-11 就職の割合が高い普通高校の在り方 P22	P22 6行目「クラスを編成し」は「編制」ではないか。	指摘を受け、前後の繋がりも検討し、周辺部分も含めて「進路に応じたクラスとして」に修正。
Ⅲ-11 就職の割合が高い普通高校の在り方 P22	P22 15行目「普通科及び専門学科の併置等も検討」を「普通科及び専門学科の併置等を検討」に修正されたい。	様々な統合パターンの中で、普通科及び専門学科併置を取り上げており、修正せず。
おわりに P24	17行目「～最重要であるが、～」について、「最重要である。」として切り、強調すべきである。その後は「なお、～」として接続する方が適切と考える。	指摘の他、委員会において、生徒の成長を重視することを強調すべきという意見もあったことから、前後の文脈が理解しやすいよう「本委員会としては、生徒の成長を第一に考え、そのための望ましい教育環境の整備を中心に検討を行ってきた。一方～」に修正。

※ その他、送り仮名の統一、常用外漢字の修正等についての指摘があり、指摘のとおり修正した。